



公立大学法人富山県立大学

DX教育研究センター

担当: 赤瀬(DX教育研究センター)

電話: 0766-56-7500(内線 2153)

News Release

令和5年5月9日

富山県立大学学生×県内企業 デジタル革新を生み出すプロジェクト「ケンダイラボ」 参加企業を募集

本学の学生と県内企業が協力し、学生のデジタルスキルと企業の経験やノウハウを組み合わせ、企業の課題解決や新規事業を考えて実装するプロジェクト「ケンダイラボ」を昨年度に引き続き開催します。このたび、本年度の参加企業の募集を開始しますので、お知らせします。

1 参加募集企業について

(1) 応募要件

次の要件を満たす企業

- ①富山県内に事業所を置く企業
- ②プログラム期間中、2名以上の担当者が学生との取り組みに参加できること

(2) 募集企業数

6社程度(応募多数の場合は選考となります)

(3) 募集期間及び参加申込み方法

令和5年5月26日までに、下記URLまたはQRコードより申込み

<https://dxc.pu-toyama.ac.jp/202305609/>



2 ケンダイラボについて

(1) 事業スケジュール

令和5年6月14日(水) 16:30~18:00 | キックオフミーティング

場 所: 富山県立大学 DX教育研究センター

内 容: 参加学生と企業の顔合わせ

令和5年7月12日(水) 16:30~18:00 | 中間報告会

場 所: 富山県立大学 DX教育研究センター

内 容: 取り組むテーマ、解決方針に関する中間発表

令和5年9月30日(土) 時刻未定 | 最終発表会

場 所: 富山県立大学 大講義室

内 容: 学長や有識者を招いてプレゼンテーションを実施
評価基準に基づいて評価を行う

【参考】昨年度の取組み概要

1 参加企業と取組み内容

(1) 北日本放送株式会社

『ミライの町内会の実現』

音声解析によるごみの分別監視に、IoT センサーと AI を活用することで、地域のごみ収集トラブルを防止する。

(2) 大高建設株式会社

『建設VRで求人DX』

VRと触覚デバイスを活用することで、よりリアルな現場体験を提供し、建設業の採用促進を実現する。

(3) 株式会社トミソー

『幸福な会議の提案』

音声認識技術と発言量の見える化により社内会議の活性化を促進させることで、社員のウェルビーイング向上を目指す。

(4) 株式会社インテック

『データ利活用を推進する魚津市スマートシティの実現』

Wi-Fi パケットセンサーを利用して人流データの取得・分析を行うことで、混雑状況の把握や飲食店に関するデータの活用が可能となるスマートシティの実現を目指す。

2 参加企業の声

- ・ 学生の意見を聞くことで、考えの豊かさを改めて感じる事ができた。
- ・ 素朴な感想や気づきがサービスに繋がることや、日々のある程度決まった枠組みの中でしか考えられていないところを改めて見直す事ができた。
- ・ 理系の学生からエビデンスに基づく判断方法など、感覚ではなく数値で判断する考え方を学ぶ事ができた。

昨年度の「ケンダイラボ」



キックオフ



最終発表